

家庭数で配付

うみかぜ



第10号/令和6年3月8日

海浜打瀬の会 会長 ●● ●●

会長あいさつ

晴だったり雨がふったり天気が変わる日が続きますが、皆さまいかがお過ごしでしょうか。

海浜打瀬の会では、各々の委員会が役割に応じて夜間パトロール、プールボランティア、旗ふり活動など様々な活動しておりますが、実は会員のどなたでもボランティアを行うことができます。ボランティアに興味のある方、こんなアイデアがあるんだけど、という方がいらっしゃいましたら是非、お気軽にお問い合わせください。

各委員会からのお知らせ

育成委員会より

環境・非行対策部より



毎月第4土曜日にベイタウン内の夜間パトロールを行っております。

前回は2月24日に夜間パトロールを行いました。次回は3月23日(土) 20時~実施予定です。

参加ご希望の方は、事前に海浜打瀬の会にメールをお願いします。どうぞお気軽にご参加ください(お子様連れの参加は不可となります)。

児童安全委員会より

日頃よりセーフティウォッチャー活動にご協力いただきありがとうございます。

春休み明けに登校時の「うみかぜ交通旗ふり活動」を予定しております。期間は4月5日(金)~12日(金)の6日間になります。



春休み明けうみかぜ交通旗ふりボランティアにお申し出いただいた皆様へ、詳しいご案内を3月1日に配付いたしました。活動中はご自身の安全にも気を付けながら、児童の登校の見守りをお願いいたします。6年生の保護者の皆様、今まで活動にご協力いただきましてありがとうございました。これからも地域での見守りを続けていただけましたら幸いです。ご卒業おめでとうございます。

会計より

① 海浜打瀬の会より6年生の卒業を記念して、卒業証書ファイルを送ります。

6年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

② 卒業生の保護者用ネームホルダーについて

卒業時にはご返却をお願いしておりましたが、本年度より各ご家庭で廃棄していただくことになりました。廃棄する際は、中の紙を裁断していただきますようお願い申し上げます。

③ 【転出される方へ】

会費の返金がある方は、返金依頼書をダウンロードして学校へご提出ください。



<https://drive.google.com/file/d/1yo4kw9ZQ-Lpt5Wgy2IXhWv7CeCvCULd2>

※ ダウンロード・印刷ができない方は、担任の先生にご相談ください

★転出される際や卒業される際は、すぐーる 海浜打瀬の会のチャンネルの削除をお願いいたします。

📎 読書ボランティアより

学生時代以来、本には遠ざかっていましたが、息子が小さい頃の寝前の読み聞かせが楽しかったので1年生の冬頃からボランティアに参加しました。人前で話すのが苦手でも毎回緊張していますが、色々な絵本の世界を共有でき、学年やクラスによっても反応が様々でもとても楽しいです。本を通じてボランティアの方や先生方に出会えたお陰で人間関係も広がり、人生でもとても大事な宝物の時間になりました。息子はもうすぐ卒業します。関わってくださった方々と沢山の本に感謝の気持ちで一杯です。



本寄贈のお礼



保護者の方からお声掛けをいただき、本を寄贈していただきました。自発的な行動に感謝いたします。海浜打瀬の会では、保護者はどなたでもボランティア活動にご参加いただけます。お気軽にご連絡ください。

卒業
おめでとう!



「可能性を広げる」

校長 ●● ●●

今まで内緒にしていたのですが、私は小学生の頃、極度の人見知りで、皆の前で話をするのがとても嫌いでした。今でも思い出すのは転校の挨拶です。なんと小学校を3回も転校したので、転校前のお別れの挨拶、転校後の初めましての挨拶をそれぞれ3回、計6回もすることになったのですが、結局毎回一言も言えずモジモジしているだけでした。また授業中も手を挙げて発表することなど全くなく、突然指名されたときもドキドキしてしまい、先生が「林君もういいよ。」と言ってくれるまで黙って立っているような子だったのです。何がきっかけになったのか思い出せないのですが、そのような子が大人になって教師という職業に就いて人前で話をしているのですから不思議なものです。

このように「苦手だな。」と感じていることでも、ちょっとしたことが転機になり楽しいと思えたり、得意になったりすることって、よくあることなのかもしれません。

皆さんは、まだまだ成長期です。「苦手だから。」と敬遠するのではなく、いろいろなことにチャレンジし、自分の可能性を広げていってください。

「みんなちがって、みんないい」

教頭 ●● ●●

ぴかぴかのランドセルを背負い、にこにこの笑顔で入学してきた皆さん。いよいよ卒業ですね。海浜打瀬小で出会ったかけがえのない仲間と、6年間、たくさんの思い出を作ったことでしょう。仲間を大切にする皆さんの姿は、とても輝いていました。コロナ禍による制限の多い学校生活でしたが、その中でも工夫を重ね、新しい形で実施した行事や学校生活は、より思い出深いものになったことと思います。

この先、もしかすると想像をはるかに超える困難や逆境が待ち受けているかもしれません。ピンチはチャンスに！6年間で得た学びと仲間との絆を大切に、支えてくれる人への感謝の気持ちを忘れず、努力する強さを持ち続けてください。

最後に…。同郷の金子みすゞの言葉を送ります。「みんなちがって、みんないい」
いつまでも、いつまでも応援しています。

